

会 議 録

会 議 名	令和 7 年度第 1 回野田市障がい者基本計画推進協議会		
議題及び議題ごとの 公開又は非公開の別	1 会長及び副会長の選出について（公開） 2 第 4 次野田市障がい者基本計画に基づく令和 6 年度の取組実績・評価及び課題、令和 7 年度の取組予定について（報告）（公開） 3 第 7 期野田市障がい福祉計画・第 3 期野田市障がい児福祉計画に基づく取組の進捗状況について（報告）（公開） 4 令和 7 年度野田市介護職員合同就職相談会について（報告）（公開）		
日 時	令和 7 年 8 月 2 5 日（月） 午後 2 時 30 分から午後 4 時まで		
場 所	市役所 8 階大会議室		
出席者氏名	会 長 小林 幸男 委 員 上木 昭 柿崎 由佳 下川原 壽 熊澤 英也 逆井 一 清本健二郎 増田 雅樹 白石 直美 大橋 宣彦 高野 紗生 小暮 正男 岩木 博之 藤本 司 中村由美子 三ツ橋 淑子 事務局 小林 智彦（福祉部長） 大月加奈子（障がい者支援課長） 山崎 優（障がい者支援課長補佐） 星野 宏美（障がい者支援課障がい者福祉係長） 飯塚 純子（障がい者支援課相談支援係長） 山崎 淳美（障がい者支援課障がい者福祉係主任主事） 内田 遥香（障がい者支援課障がい者福祉係主事） 高林 雅行（営繕課長） 池田 文彦（交通政策室長） 平出 知之（管財課主幹兼課長補佐） 岡田 公威（行政管理課長補佐兼副主幹） 須賀 良平（市民生活課長）		

	川嶋 文和（商工観光課長） 知久 剛巳（みどりと水のまちづくり課長補佐兼鳥獣対策係長） 齋藤 豊（スポーツ推進課長補佐） 山形 好人（人事課長補佐） 田中 洋介（社会福祉協議会事務局長） 里見 秀（生活支援課長） 田村 直毅（農政課長補佐） 芝田 修一（都市整備課都市整備係長） 武田 真弓（人権・男女共同参画推進課長） 内田 一也（児童家庭課長） 内海 孝幸（危機管理課長） 秋鹿弥由紀（保健センター長） 蓮沼 憲治（介護支援課長） 中山 和子（地域包括支援課長） 田村 秀一（選挙管理委員会事務局主幹兼事務局長補佐） 大久保崇雄（教育総務課長） 峯崎 光春（生涯学習課長兼館長） 加藤 純子（興風図書館長） 間々田英示（指導課長） 小澤みどり（子ども保育課長補佐） 濱田 智法（こぶし園長） 山崎 正幸（学校教育課副主幹兼学務係長） 金子 正道（市政推進室参与兼室長）
欠席委員氏名	田代かさね 谷口 勲 石垣 幸子
傍聴者	なし
障がい者支援課長補佐	令和7年8月25日 午後2時30分、開会を宣言 会議の成立を報告した。 会議録作成のため録音機を使用すること及び意思疎 通支援について報告した。 審議の公開について報告した。 委員の変更について報告し、各委員より挨拶。
小林部長 （仮議長）	<手話学習> 議題1 会長及び副会長の選出について 会長及び副会長の選出方法を委員に問うた。

清本委員	指名推薦ではどうか。
	<異議無しの声あり>
小林部長 (仮議長)	会長の推薦をお願いします。
清本委員	地域福祉を総合的に推進し、関係機関とも広く連携している野田市社会福祉協議会の小林幸男委員に今回も再任でお願いできないか。
小林部長 (仮議長)	小林委員が推薦されたが、いかがか。
	<異議無しの声あり>
	会長は小林幸男委員に決定した。
小林会長	副会長の推薦をお願いします。
白石委員	地域生活支援拠点の中核施設を運営している、社会福祉法人円融会の大橋宣彦委員にお願いできないか。
小林会長	大橋委員が推薦されたが、いかがか。
	<異議無しの声あり>
	副会長は大橋宣彦委員に決定した。
小林会長	議題2 第4次野田市障がい者基本計画に基づく令和6年度の実績・評価及び課題、令和7年度の実行予定について（報告） 事務局から報告を受けた。 質問等を委員に問うた。
上木委員	会議資料については誤字脱字等を再確認してHPに掲載すること、市役所の全職員が野田市の字名を正確に言えるよう徹底してほしい。また、街で点字ブロック上で歩きスマホ等によりブロックを塞ぎ、障がい者

障がい者支援課長	の歩行を妨げていることが多く、市からもっと点字ブロックの大切さを周知してもらいたい。 資料についてはHP掲載前に確認を徹底する。字名については市役所職員の掲示板で改めて周知する。点字ブロックについては、市報の「みんなで支えるバリアフリー」のコーナーにおいて掲載し、周知する。
柿崎委員	同じく、5 ページ通し番号 30 番の福祉避難所の場所を教えてほしい。
障がい者支援課長	福祉避難所について、令和 6 年度に記載されている 7 か所の内訳は、くすのき苑、芽吹学園、特別支援学校、こぶし園、楽寿園、鶴寿園、松葉園で、うち障がい者施設は、くすのき苑、芽吹学園、特別支援学校、こぶし園の 4 つである。そして令和 7 年度に、椿寿の里とふれあいの里が追加となり、全部で 9 か所となっている。 ほかに質問を問うた。 質問等なし。
小林会長	議題 3 第 7 期野田市障がい福祉計画・第 3 期野田市障がい児福祉計画に基づく取組の進捗状況について（報告） 事務局から報告を受けた。 質問等を委員に問うた。
三ツ橋委員	議題 3 の 39 ページに市内指定障害児相談支援事業所や放課後等デイサービス事業所の利用者数の記載があるが、利用者に対する相談支援の場所や専門知識を持つ相談員の配置数が少くないか。防犯カメラの設置や採用時の工夫等、考えていることはあるか。個別支援計画を作成し、一人ひとりの障がい児に向き合う時間は確保できるのか。 また、虐待をされたとしても、障がいのある子どもは言い出せない状況はないか。親からの虐待よりも看

障がい者支援課長	護者や先生からの虐待が心配であり、現場での空間の配慮等をどう考えているか。 配置数不足についての取り組みとして、障がい福祉施設と介護施設の職員の人材不足を解消するため、合同就職相談会を開催している。教職員の現状や学校現場に関しては教育委員会指導課より説明する。
指導課長	小中学校の教職員は県費負担教職員であり、県が雇用しているが、市として教職員や管理職の指導を徹底するよう努めている。 現場では曇りガラスのような教室内が見えない場所、死角となる場所が無いよう配慮し、第三者のPTAあるいは学校評議員に見回りを依頼する等取り組んでいる。不安を与えている点については、真摯に受け止め、子ども達が被害者になることはあってはならないという認識のもとで、引き続き指導を行なっていく。 ほかに質問を問うた。 質問等なし。
小林会長	議題4 令和7年度野田市介護職員合同就職相談会について（報告） 事務局から報告を受けた。 質問等を委員に問うた。 質問等なし その他について、事務局に問うた。 事務局から説明を受けた。 午後4時、閉会を宣言